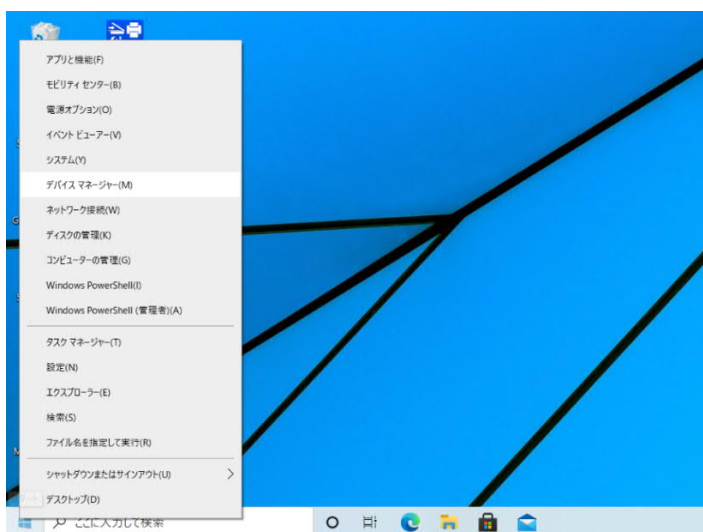


ST32 を設置して最初に PC に接続する際にお読みください

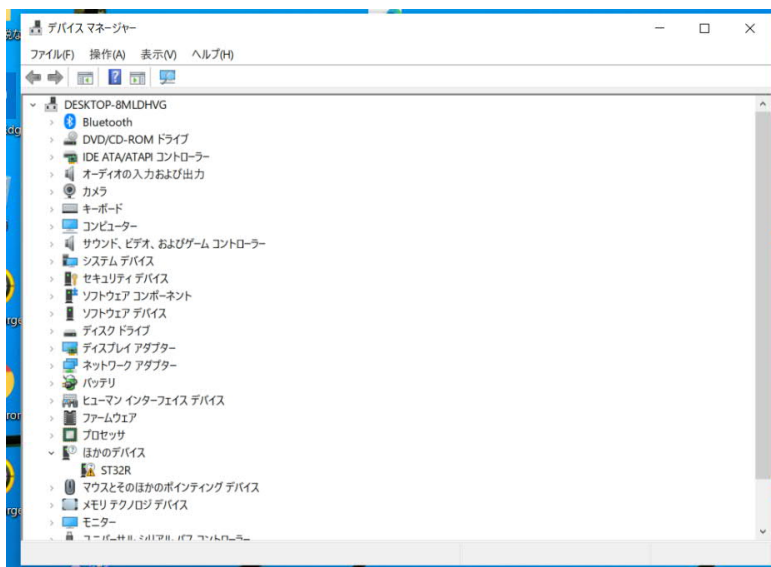
1. USB ドライバのインストール

Windows10 の画面で説明致します。

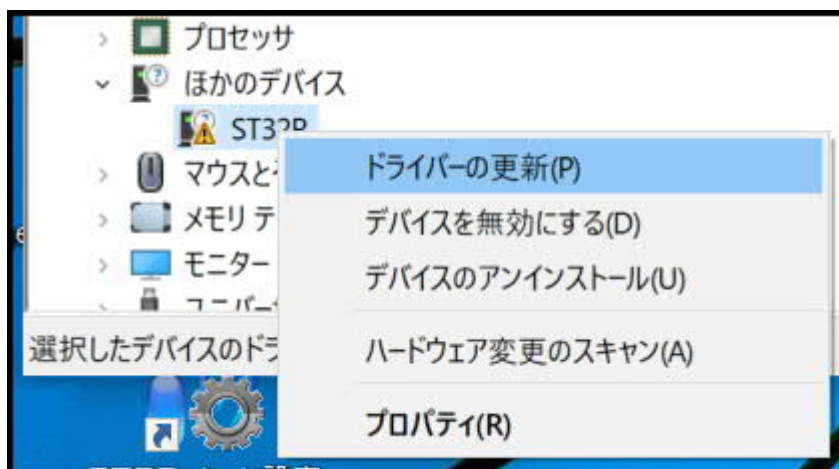
1. 本製品を USB ケーブルでパソコンに接続します。
2. マウスポインタを画面左下の「スタート」ボタンに合わせてマウスの右ボタンをクリックします (以後「右クリック」と書きます)。すると、プルダウンメニューが表示されますので、「デバイスマネージャー(M)」をマウスの左ボタンでクリック (以後、単に「クリック」と書きます) してください。



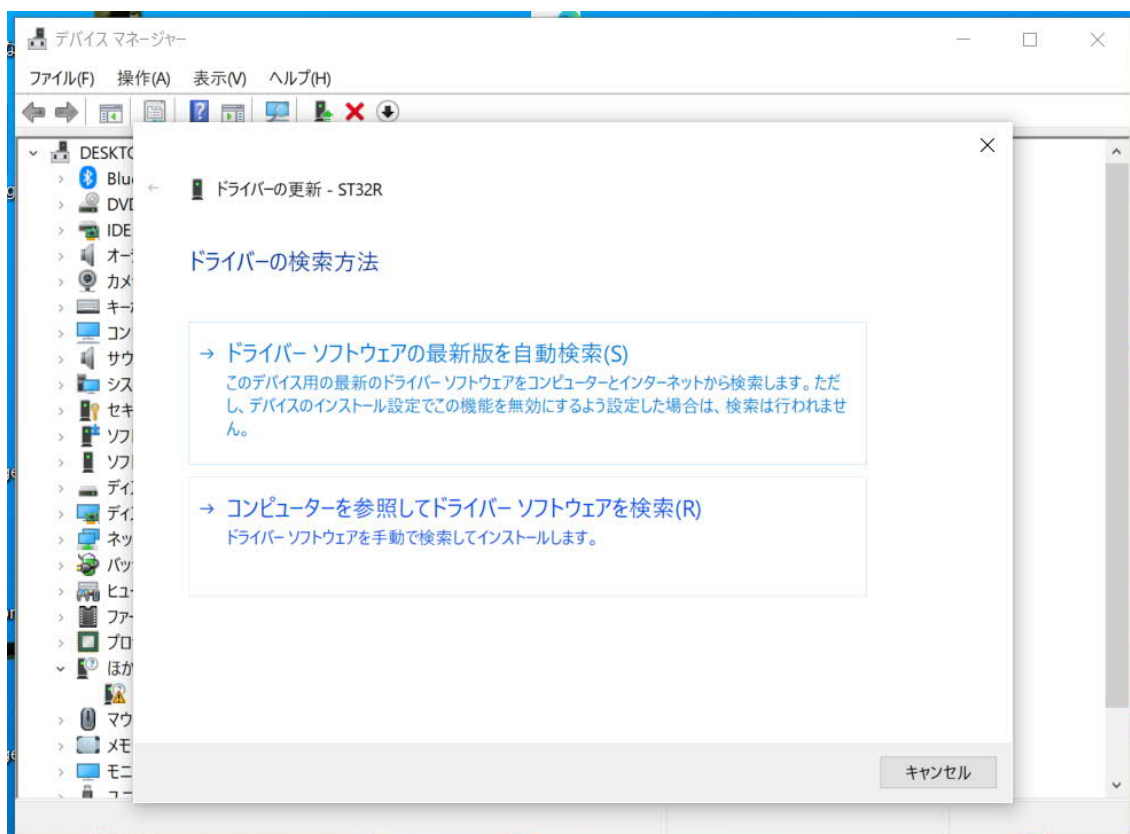
3. すると、デバイスマネージャーウィンドウが表示され、「ほかのデバイス」の所に「ST32」が確認できます。(※図では「ST32R」になっていますが実際にはちゃんと「ST32」と表示されます。以下同様です)



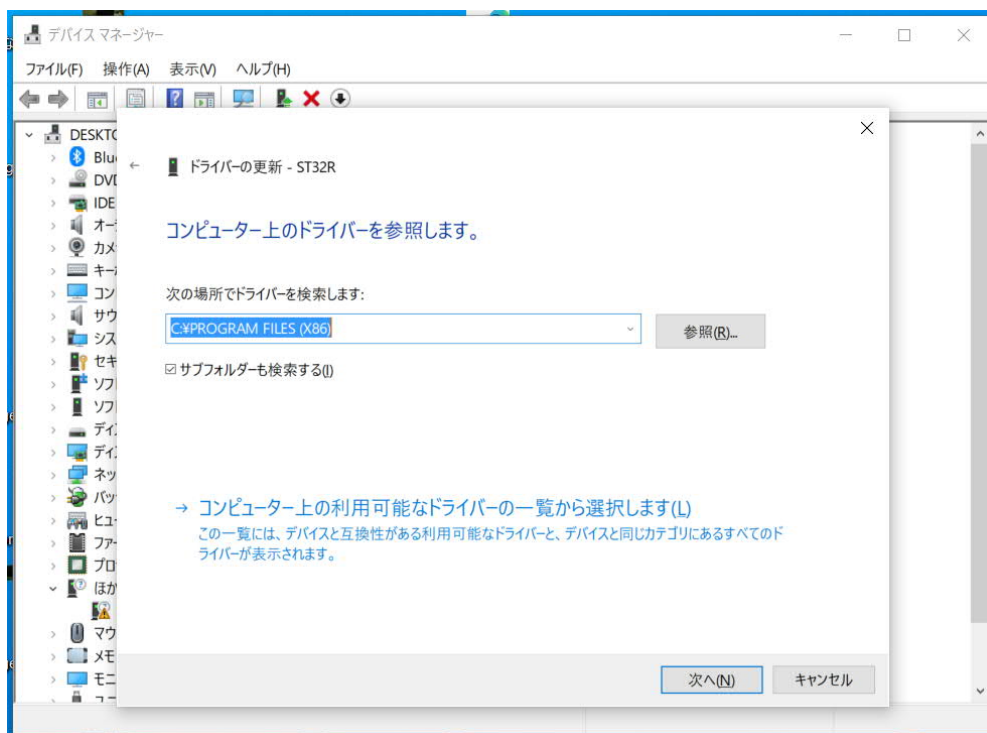
4. この「ST32」アイコンを右クリックすると、メニューが出ますので、「ドライバーの更新(P)」をクリックしてください。



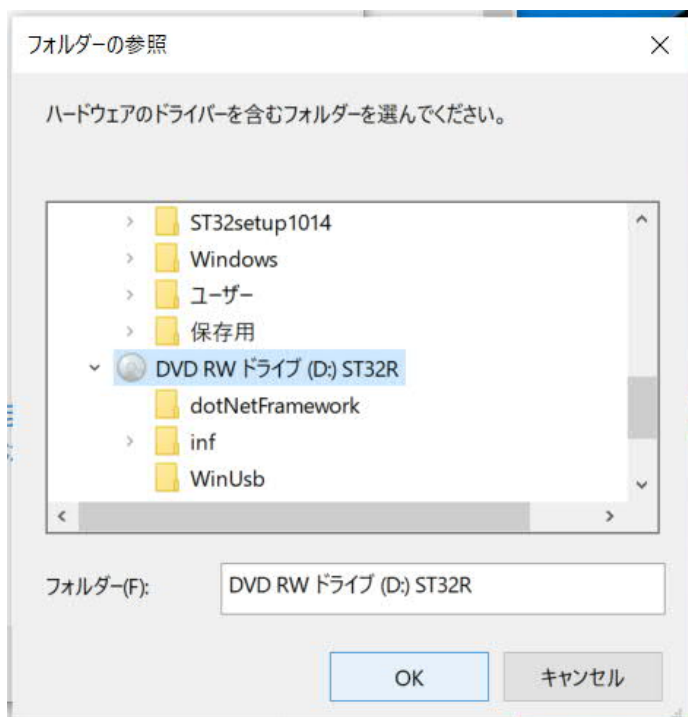
5. 「ドライバーの検索方法」ウィンドウが表示されますので、「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索(R)」をクリックしてください。



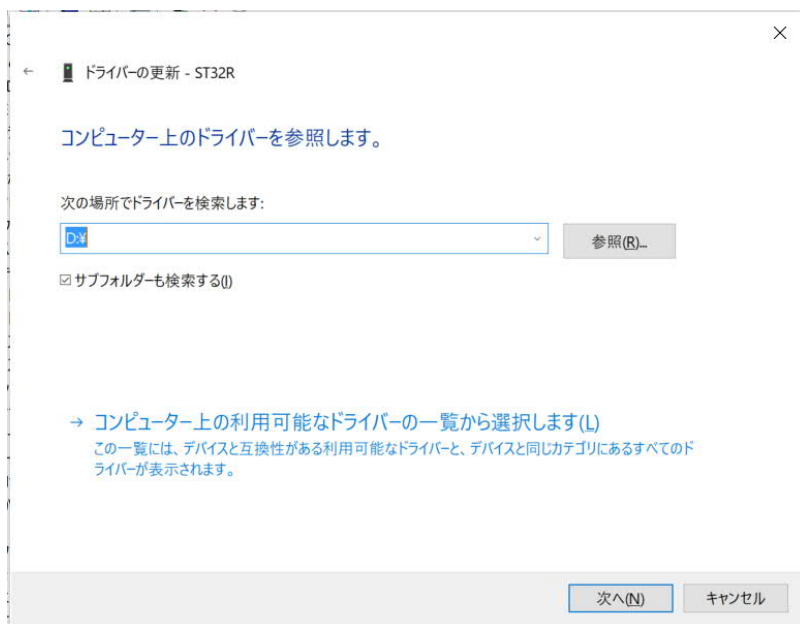
6. 「コンピューター上のドライバを参照します」 ウィンドウが表示されますので、「参照(R)...」 ボタンをクリックしてください。



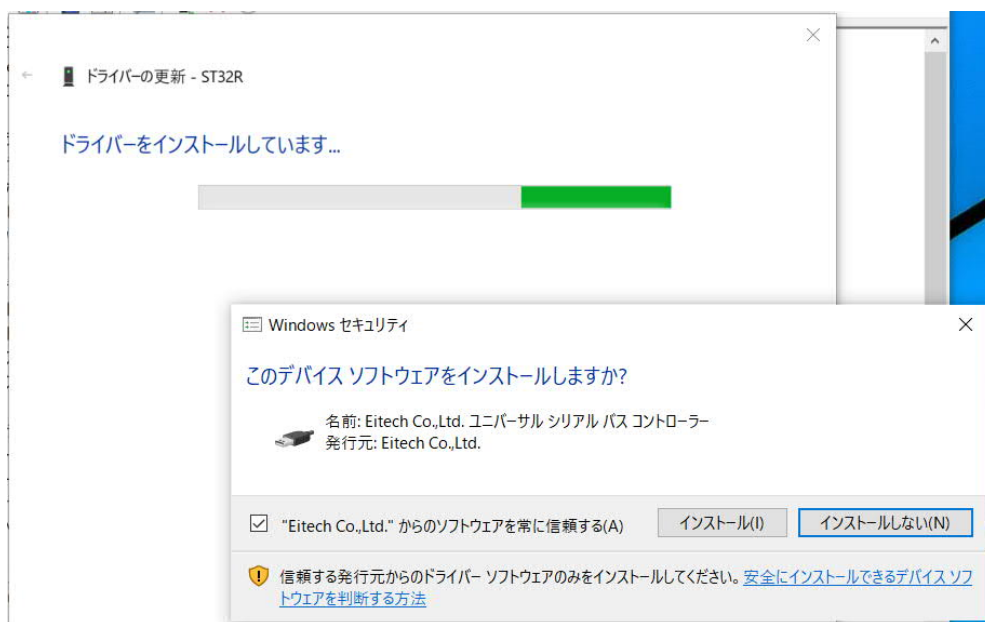
7. 「フォルダーの参照」 ウィンドウが表示されますので、ST32 の CD_ROM が入ったドライブ (※特定のフォルダーからインストールする場合にはそのフォルダー) を選択して「OK」 ボタンをクリックしてください。



8. 「コンピューター上のドライバを参照します。」ウィンドウに戻りますので、「次へ(N)」ボタンをクリックしてください。



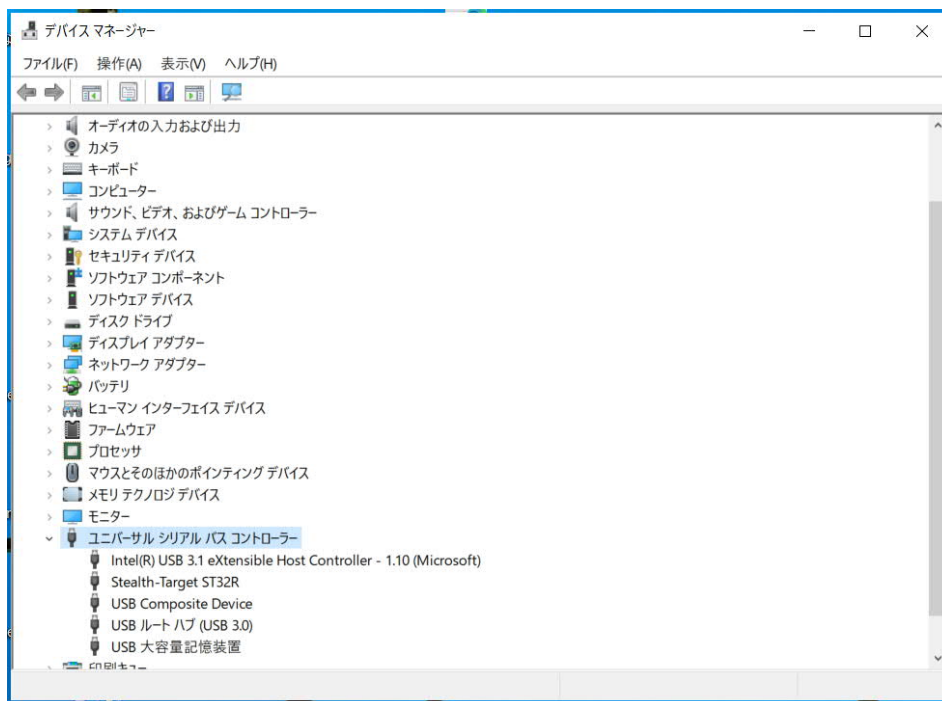
9. 「ドライバーをインストールしています...」ウィンドウが出て、インストールが始まります。
10. 「このデバイスソフトウェアをインストールしますか？」ウィンドウが表示されたら、「インストール(I)」ボタンをクリックしてください。



11. 「ドライバーが正常に更新されました」ウィンドウが出ますので、「閉じる(C)」ボタンをクリックしてください。



12. 「デバイスマネージャー」ウィンドウで「ユニバーサルシリアルバス」を開くと、「Stealth-Target ST32」が確認できます。



2. ソフトのインストールとアンインストール

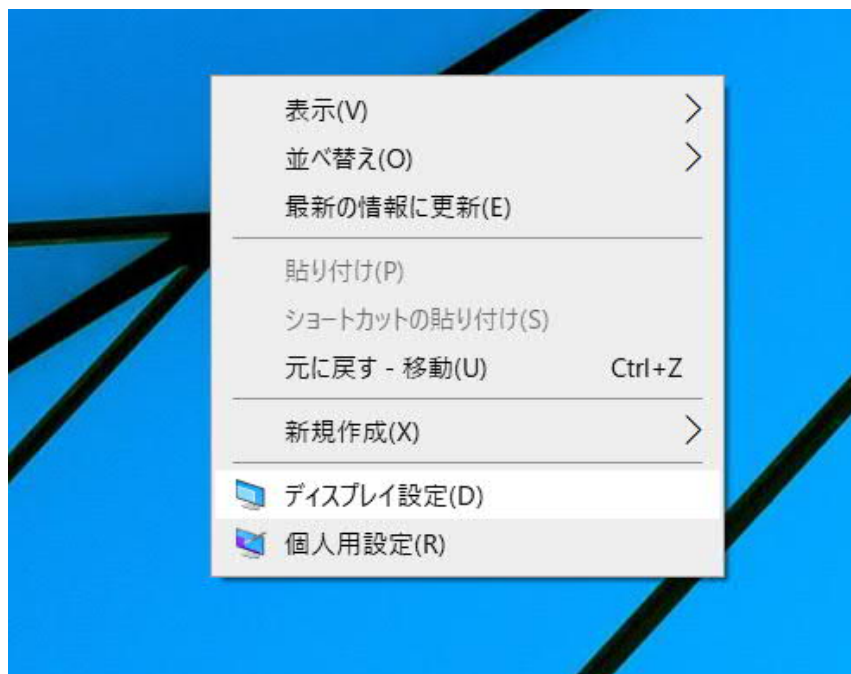
添付インストールディスク（CD-ROM）内の SETUP.EXE をダブルクリックして実行してください。後は表示される指示にしたがってください。

ただし、「このセットアップは.NET Framework・・・を必要とします・・・」というような内容のダイアログボックスが表示されることがありますので、この場合には「いいえ(N)」ボタンを押して一旦インストールを中止し、インストールディスク内の dotNetFramework フォルダの dotnetfx35setup.exe を実行して.NET Framework3.5 をインストール後、改めて添付インストールディスク（CD-ROM）内の SETUP.EXE を実行してください（※このインストールにはインターネット接続が必要です）。

アンインストールは、Windows11 及び Windows10 の場合は「スタート」ボタンを右クリックし、表示されるメニューから「インストールされているアプリ」または「アプリと機能」をクリックして行ってください。Windows7 の場合はコントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から行ってください。

3. モニタの設定

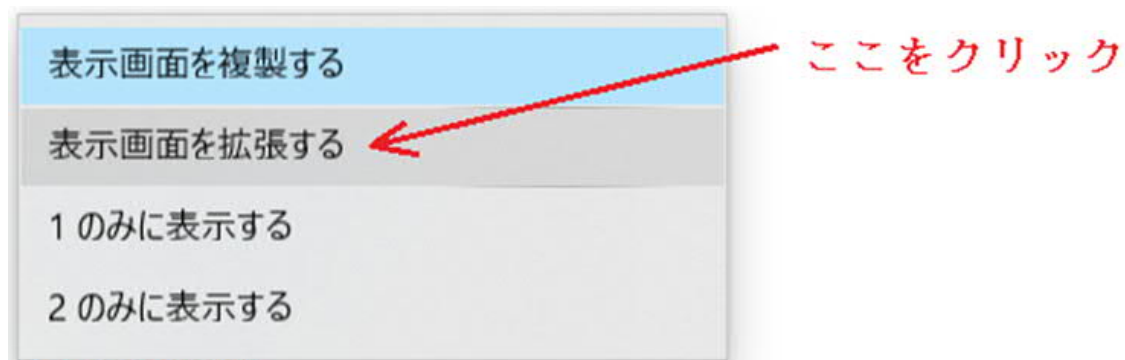
1. パソコン画面のデスクトップを右クリックし、表示されるメニューから「ディスプレイ設定(D)」(※Win7 では「画面の解像度」)を選択してください。



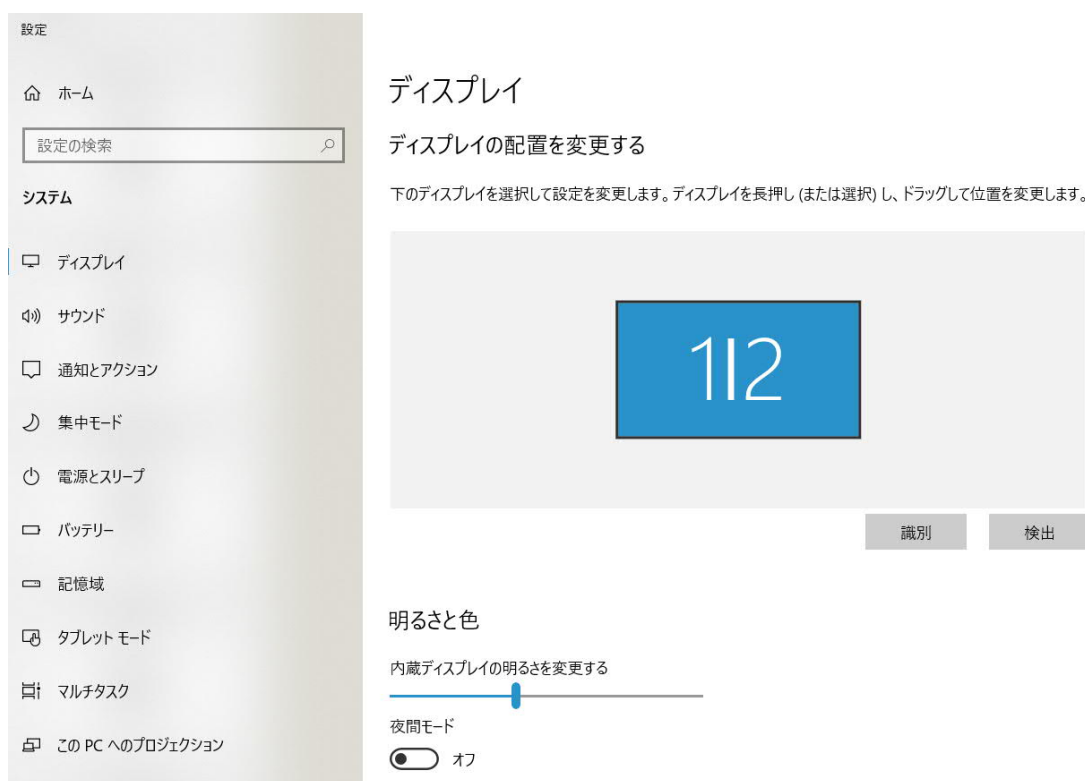
2. 「ディスプレイ設定」ウィンドウが表示されます。
Windows11 の場合は「表示画面を複製する」ボタンをクリックし、



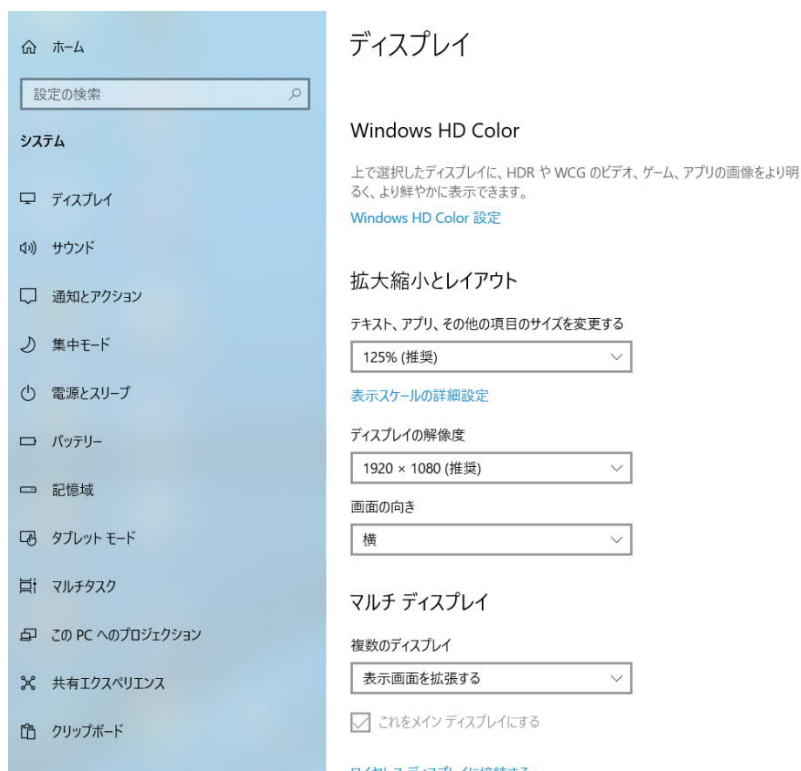
表示されるメニューから「表示画面を拡張する」をクリックします。



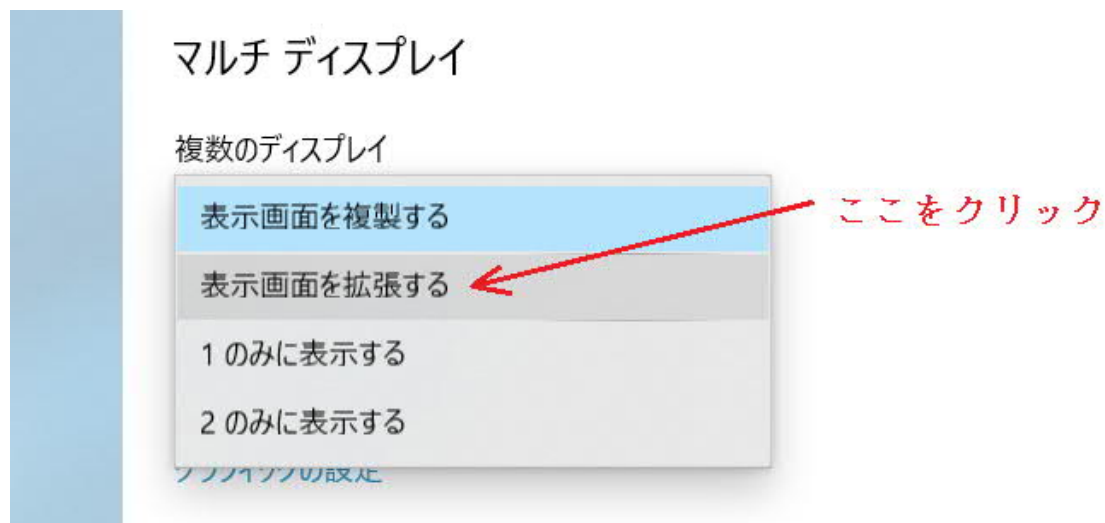
Windows10 の場合は「ディスプレイ設定」ウィンドウを下にスクロールすると、



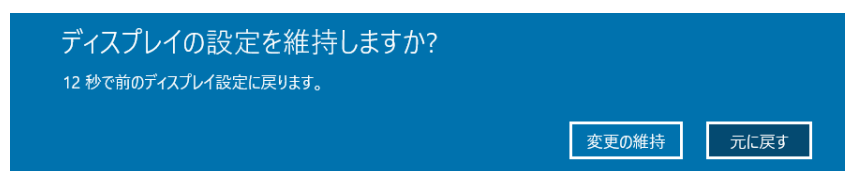
3. 「複数のディスプレイ」設定メニューがありますので、



4. ここを「表示画面を拡張する」に設定して下さい。



5. そして、「ディスプレイの設定を維持しますか？」と表示されたら、「変更の維持」を選択してください。



6. この後、上の方を見る (Win11) か上にスクロールして行く (Win10) と、画面が拡張されているのが分かります。



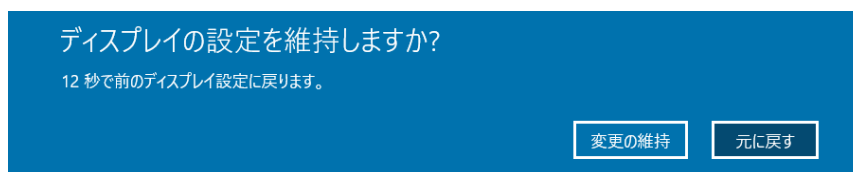
7. 外部モニターを選択します。(※この場合は外部モニターは「2」ですが、外部モニターが「1」の場合もあります)



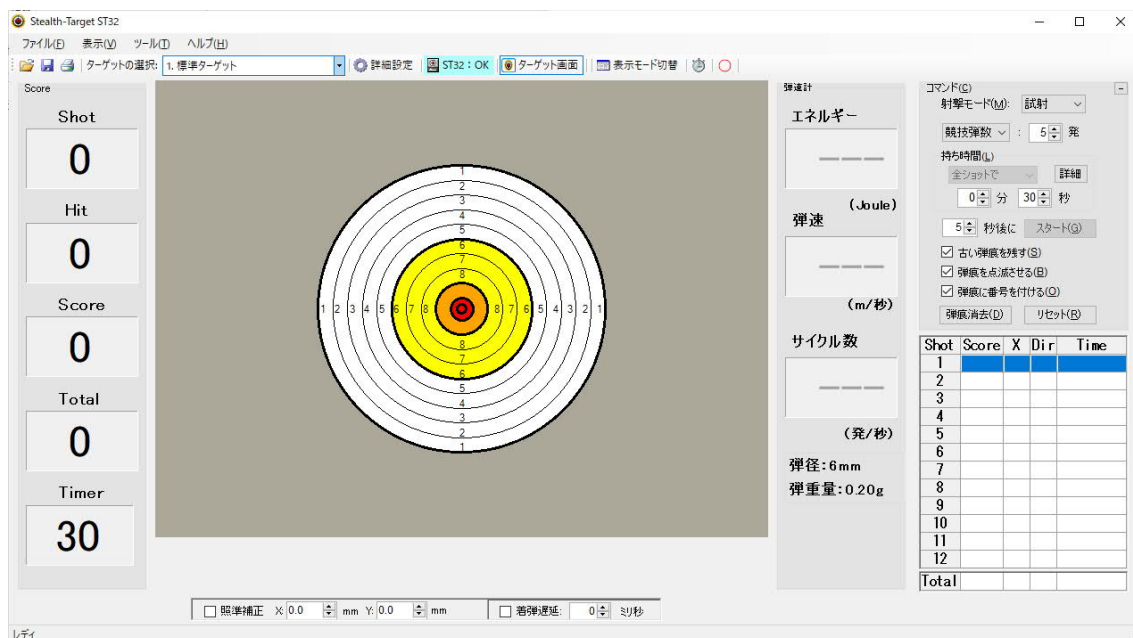
8. 下にスクロールして、外部モニターの「ディスプレイの解像度」を 1366×768 または 1920×1080 に設定し、



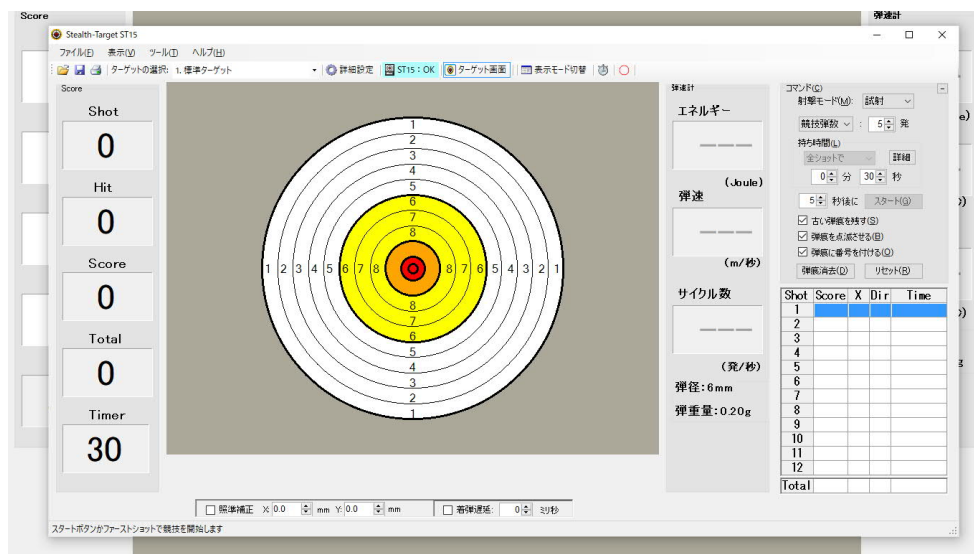
9. 「ディスプレイの設定を維持しますか？」と表示されたら、「変更の維持」を選択して、「ディスプレイ設定」ウィンドウを閉じてください。



10. Windows のスタートメニューの「Stealth Target ST32」から「Stealth Target ST32」をクリックして起動します。すると、標的装置アプリケーションのメイン画面が表示されます。



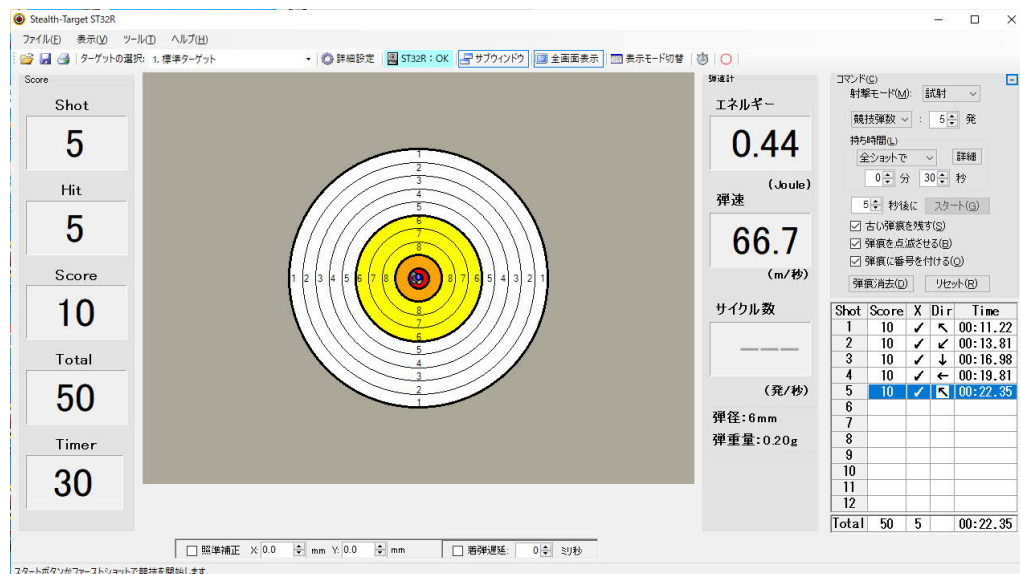
11. ツールバーの「ターゲット画面」ボタン をクリックして下さい。すると、メイン画面と重なってターゲット画面が表示されます（次図）。マルチモニタ環境でご使用中の場合には、 ボタンをクリックする度に「ターゲット画面」が違うモニタに移動しますから、目的のモニタ（32 インチモニタ）に表示されるまで、クリックして下さい。



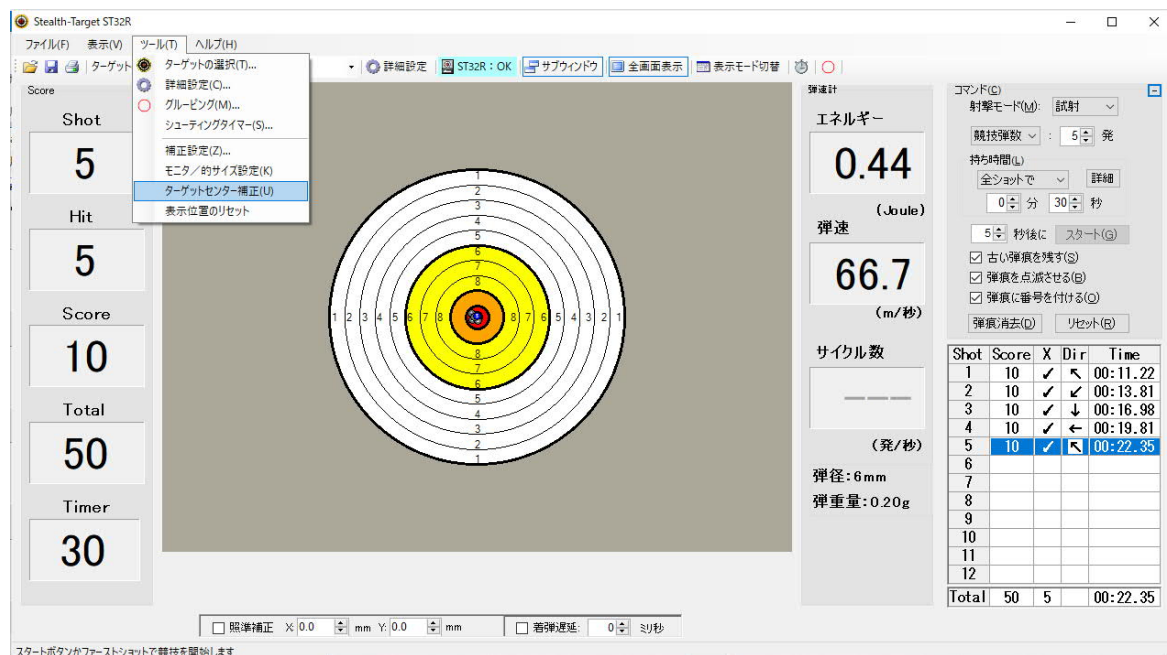
4. 照準補正

※取説の「2-7. 本機の設置方法」には付箋紙を用いた方法が書いてありますが、ここでは簡易的な方法をご説明します。

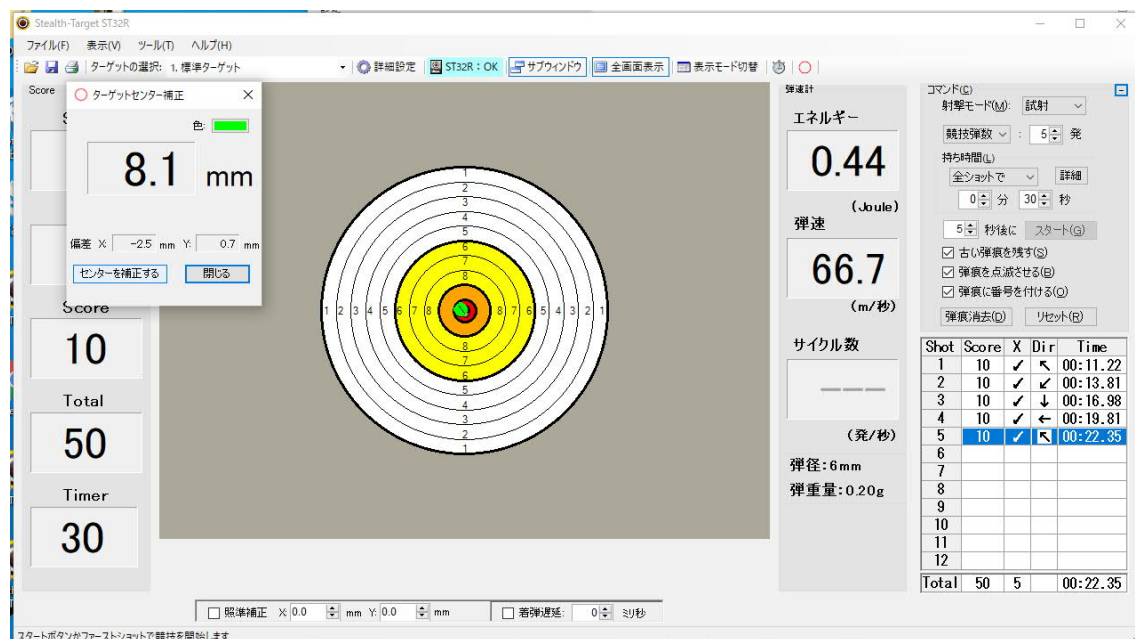
1. ST32R をモニタに装着したら、最初に ST32R にセンターの位置を教えてあげなければなりません。そこで、ST32R の的のすぐ近くから、できるだけ的の中心を狙って何発か撃ってください。



2. そして、「メニューバー」の「ツール(T)」メニューから「ターゲットセンター補正(U)」を選択してください。



3. すると、「ターゲットセンター補正」ウィンドウが表示されます。



4. 「センターを補正する」ボタンをクリックしてください。これで照準補正は完了です。

以上の設定内容は、保存されますので、次に PC を起動したときには設定の必要はありません。

2021 年 4 月 30 日
株式会社エイテック